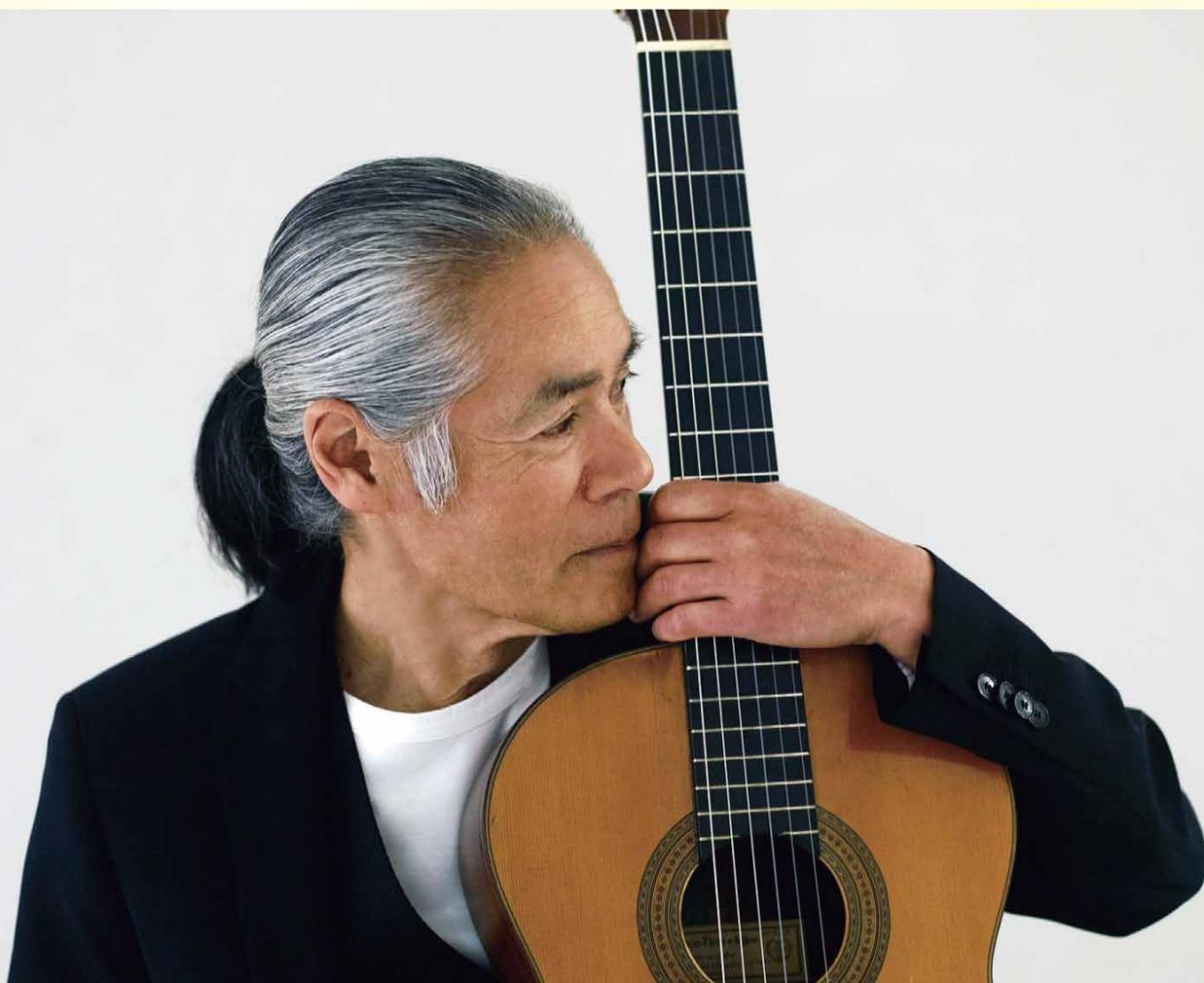


～ デビュー55周年、いま円熟の境地に！～

荘村清志 ギター・リサイタル

チケットは六花亭各店で発売中



©Hiromichi NOZAWA

〈出演〉 荘村清志 (ギター)

〈曲目〉 作者不詳：ルネサンスリュートのための六つの小品 (キレゾッティ編)
D.スカルラッティ：ソナタ K.380 / M.ジュリアーニ：大序曲 Op.61
J.S.バッハ：シャコンヌ / H.ヴィラ＝ロボス：前奏曲 第3番、第1番
A.ラウロ：ヴェネズエラ風ワルツ 第3番
M.ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
F.タレガ：アルハンブラの思い出 / A.バリオス：郷愁のショーロ
A.ルイス＝ピポー：歌と舞曲 第1番

曲目、曲順が変更になる場合がございます。ご了承ください。

2024年 10月18日 **金** 午後7時開演
(午後6時30分開場)

六花亭札幌本店 ふきのとうホール

入場料 4,000円 または 六花亭ポイントカード 400ポイント (税込・全席指定・学生2,000円)



©良知 賀津也

荘村清志 Kiyoshi Shomura (ギター)

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエペスに認められ、翌年スペインで師事。69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28回に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。1974年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に、2007年にもNHK教育テレビ「趣味悠々」にそれぞれギター講師として登場し、日本ギター界の第一人者としての存在を強く印象づけた。2008年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランフェス協奏曲》を録音、2009年にCDをリリースした。2015年にはイ・ムジチ合奏団と共演、録音も行った。

2017年からギターの様々な可能性を追求する「荘村清志スペシャル・プロジェクト」(全4回)に取り組み、さだまさし、coba、古澤巖、錦織健らと共演し、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となる。最終回では、cobaに委嘱したギター協奏曲も演奏し、注目を集めた。

2020年、朝日新聞の連載「人生の贈りもの」をまとめた書籍「弾いて飲んで酔いしれて ギターとともに50年」(吉田純子編著)を出版。2022年10月にcoba編曲による世界のポップス名曲選「ゴッドファーザー～愛のテーマ～」をリリース。

現在、東京音楽大学特任教授。

2024年はデビュー55周年&喜寿を迎える。

公演スケジュール

入場料 4,000円 または六花亭ポイント400ポイント
(税込・全席指定・学生2,000円)

2024年11月7日(木) 午後7時開演

時代を超えて輝く名曲、世代を超えて紡ぐ新しい響き!

堀米 ゆず子 ピアノ三重奏の夕べ

〈出演〉堀米 ゆず子(ヴァイオリン)、金子 鈴太郎(チェロ)、津田裕也(ピアノ)

〈曲目〉F.メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 Op.49

L.v.ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲 第7番 変ロ長調 Op.97「大公」

9月21日(土) 発売

2024年12月15日(日) 午後4時開演

2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール優勝、更なる高みを目指す若き国際派チェリスト!

上野通明&ホセ・ガヤルド デュオ・リサイタル

〈出演〉上野通明(チェロ)、ホセ・ガヤルド(ピアノ)

〈曲目〉F.シューベルト:アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D821

F.プーランク:チェロ・ソナタ FP143

F.リスト:悲しみのゴンドラ S134(チェロとピアノ編)

F.ショパン:チェロ・ソナタト短調 Op.65

10月6日(日) 発売

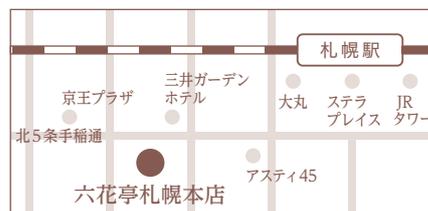
ふきのとうホール

<https://www.rokkatei.co.jp/hall/fukinoto>

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 6階

・札幌駅南口から徒歩5分。駐車場はございません。・チケットは六花亭各店でご購入いただけます。

・お問い合わせ・チケットのご予約は ☎0120-12-6666 まで



ご来場の折には六花亭札幌本店9階でお食事をいかがですか? お問い合わせの上、お越し下さいませ。

鮭の田なべ

営業時間/平日・祝日 17:00~21:30 最終入店

定休日/日曜日 011-219-2202

モリエールカフェ 降っても晴れても

営業時間/11:00~16:00 17:30~20:00

定休日/水曜日 011-221-2000